

加藤 克之 議員 誠進会



問 市民の安心安全対策向上に

答 必要な資機材を市内各所に備蓄

問 海南こどもの国は避難場所として想定しているか。

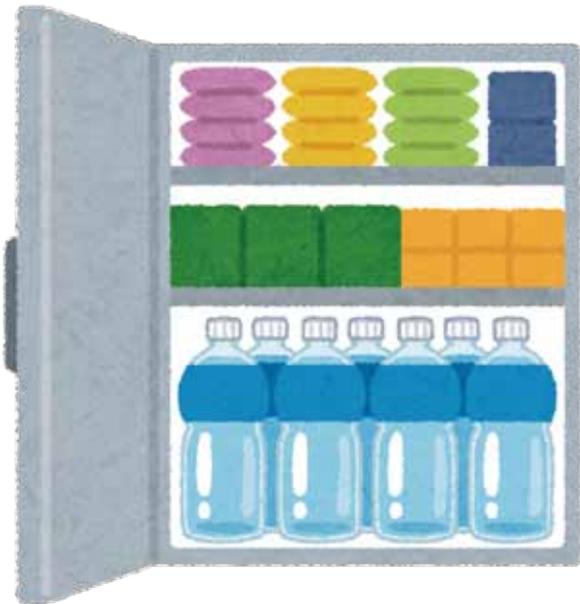
答 (危機管理課長) 県は避難場所として想定していません。

問 市内各避難所は収容人員に応じて備蓄品の管理は整っているか。

答 「避難所カルテ」で管理し、適時更新している。

問 蟹江警察署仮庁舎の跡地利用の考えは。

答 県管理の施設であり、市として利用を考えていません。



▲救命胴衣は市内各地に分散配備。
水防活動などの有事の際には消防団員などが使用。

問 伊勢湾台風から60年
取り組みは

答 ミュージカルの
上演を計画

問 伊勢湾台風から60年の節目を迎えるが、市として公式行事の考えは。

答 (総務部長) 伊勢湾台風を題材としたミュージカルの上演を計画。被災者体験談を聞く会、当時の写真パネル展を開催予定。

問 市消防団員に救命胴衣の配備はあるか。

答 (危機管理課長) 2000着を保有し、市内各地に分散配備。各分団に災害救助用工具キットを配備、順にボートも配備中。